

葛飾総合高等学校 平成30年度 教科理科 科目地学基礎 年間授業計画

教科：理科 目：地学基礎 単位数：2単位

対象学年組：第2・3学年A組～F組

教科担当者：(A組：赤坂) (B組：赤坂) (C組：赤坂) (D組：赤坂) (E組：赤坂) (F組：赤坂)

使用教科書：(地学基礎 啓林館)

使用教材：(Navi & トレーニング 啓林館)

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	地球の誕生	地球は、太陽系とともに原始太陽系星雲から微惑星の衝突・合体によて誕生したことを知る。	内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況を評価する。	2

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	<p>地球の形と大きさ</p> <p>地球内部の層構造</p>	<p>地球が球である証拠を考え、地球の周囲の距離を求め方をエラトステネスの方法を用いて理解する。</p> <p>地球内部が地殻、マントル、外殻、内核の層構造であることを知る。 地球内部は構成物質の違いにより地殻、マントル、核の層構造になっており、核は状態の違いで、外殻と内核に分けられることを理解する。</p>	<p>内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況を評価する。</p>	4

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	プレートテクトニクス プレートの境界で発生する現象	大陸プレートと海洋プレートの違いや日本列島付近の四つのプレート分布を理解する。 プレートが運動していることと関連付けて、プレート境界には発散する境界、収束する境界、すれ違う境界の3通りがあることを知る。	内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況を評価する。	6

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	火山活動 火成岩	火山は主にプレートが発散する境界や収束する境界付近に分布していることを知る。 火成岩が組織と有色鉱物の割合に基づいて分類されることを理解する。	内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況及び定期考査を評価する。	4

8月	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	地震 変動地形 変成作用	<p>海溝付近の地震発生の仕組みと周期や規模などの関係を理解する。 地震がプレートの運動と関連して発生することや、海溝付近の地震と内陸部の活断層による地震との違いを理解する。</p> <p>褶曲、断層、不整合などの地質構造の形成過程について理解し、地殻変動などにより変成岩が形成されることを知る。</p>	内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況を評価する。	4

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	<p>大気の構造 地球全体の熱収支</p> <p>地学野外実習（地学野外実習の準備）</p>	<p>大気の構造（気圧・気温・層構造）について理解する。 地球全体の太陽放射の受熱量と地球放射の放熱量がつり合っていることを知る。</p> <p>温室効果について 赤外放射（長波放射）と関連付けて理解する</p> <p>野外実習を行うことにより、本来の地学の見方・理解を学ぶ。</p>	<p>内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況を評価する。</p> <p>地学野外実習の取組状況及びレポートの提出を評価する。</p>	6

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	大気の大循環 海水の運動	大気や海水が地球規模で循環していることを知る。 緯度によるエネルギー収支の差により、大気の大循環や海水の運動が生じ、熱が運搬されることを理解する。	内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況を評価する。	6

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	堆積作用と堆積岩	堆積作用により堆積物が地層を形成し、続成作用により堆積岩になることを理解し、堆積物の種類により異なる堆積岩になることを知る。	内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況及び定期考査を評価する。	4

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	地層の形成	地層の形成に伴い、様々な堆積構造がみられることを知る。堆積岩の分類について知る。	内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況を評価する。	4

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	地質時代の区分と化石 古生物の変遷	代表的な示準化石及び示相化石を知る。また、古生物の変遷から地質時代が区分されることを理解する。 人類の出現と変遷の概要を理解する。	内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況を評価する。	

	指導内容	科目具体的な地学基礎の指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	環境と人間 地球環境問題	人間の活動が自然環境に影響を及ぼしていることを理解し、地球と人間とのかわりを考える。	内容の理解度、出席状況、授業に対する取り組み、提出物の状況及び定期考査を評価する。	